

【資料1】 評価基準(目標値)の表

4技能別の到達目標(第1学年) その1 (「聞くこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 英語を聞いて、その内容を理解するとともに、場面や目的に応じて適切に反応する。</p> <p>まとまりのある話を聞きながら必要に応じてメモを取る。</p> <p>(コミュニケーションへの努力) 英語の情報を聞いて、聞き取れなかったり、理解できなかったときでも、前後関係や背景知識から推測して、聞き続けようとする。</p> <p>相手が話すことを理解しようと、説明を求めたり、聞き返したりして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。</p> <p>(外国の事情や異文化) 聞く活動を通して、外国の事情や異文化について、関心と理解を深めようとしている。</p>		<p>(正確さ) ストレス、リズムやイントネーション、文の区切りなどを聞き分けることができる。</p> <p>身近な話題に関する2000語レベルの語彙を用いて話された英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解できる。</p> <p>(適切さ) 身近な話題に関する2000語レベルの語彙を用いて話された英語を聞いて概要や要点をとらえることができる。</p> <p>話された質問、指示、依頼などに対して、適切に応じることができる。</p>	<p>(言語についての知識) 英語の音の特徴をきちんと理解して聞き取れる。</p> <p>連結、脱落、同化といった音の変化を理解し、聞き取れる。</p> <p>ストレス、リズムやイントネーションなど英語の音声的な特徴に関する知識を身につけている。</p> <p>2000語レベルの語彙を知っている。</p> <p>英検準2級程度の文法事項を知っている。</p> <p>文構造や段落展開の方法を知っている。</p> <p>場面や状況に応じた表現を知っている。</p> <p>(文化についての理解) 様々な国の文化や身近な話題に関する人々のものの見方や考え方などの違いについて理解している。</p>

4技能別の到達目標(第2学年) その1 (「聞くこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 英語を聞いて、その内容を理解するとともに、場面や目的に応じて適切に反応する。</p> <p>まとまりのある話を聞きながら必要に応じてメモを取る。</p> <p>(コミュニケーションの努力) 英語の情報を聞いて、聞き取れなかったり、理解できなかったときでも、前後関係や背景知識から推測して、聞き続けようとする。</p> <p>相手が話すことを理解しようと、説明を求めたり、聞き返したりして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。</p> <p>(外国の事情や異文化) 聞く活動を通して、外国の事情や異文化について、関心と理解を深めようとしている。</p>		<p>(正確さ) ストレス、リズムやイントネーション、文の区切りなどを聞き分けることができる。</p> <p>幅広い話題に関する、2500語レベルの語彙を用いて話された英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解できる。</p> <p>(適切さ) 幅広い話題に関する2500語レベルの語彙を用いて話された英語を聞いて概要や要点をとらえることができる。</p> <p>話された質問、指示、依頼などに対して、適切に応じることができる。</p>	<p>(言語についての知識) 英語の音の特徴をきちんと理解して聞き取れる。</p> <p>連結、脱落、同化といった音の変化を理解し、聞き取れる。</p> <p>ストレス、リズムやイントネーションなど英語の音声的な特徴に関する知識を身につけている。</p> <p>2500語レベルの語彙を知っている。</p> <p>英検2級程度の文法事項を知っている。</p> <p>文構造や段落展開の方法を知っている。</p> <p>場面や状況に応じた表現を知っている。</p> <p>(文化についての理解) 様々な国の文化や、幅広い話題に関する人々のものの見方、考え方などの違いについて理解している。</p>

4技能別の到達目標(第3学年) その1 (「聞くこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 聞いている内容に関心を持ち、積極的に理解し反応しようとしている。</p> <p>(コミュニケーションの努力) 英語の情報を聞いて、聞き取れなかったり、理解できなかったときでも、前後関係や背景知識から推測して、聞き続けようとする。</p> <p>相手が話すことを理解しようと、説明を求めたり、聞き返したりして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。</p> <p>(外国の事情や文化) 聞く活動に積極的に取り組み、外国の事情や異文化について関心と理解を深めようとしている。</p>		<p>(正確さ) ストレス、リズムやイントネーション、文の区切りなどを聞き分けることができる。</p> <p>多様な話題に関する、3000語レベルの語彙を用いて話された英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解できる。</p> <p>(適切さ) 多様な話題に関する3000語レベルの語彙を用いて話された英語を聞いて概要や要点をとらえることができる。</p> <p>適切なスピードで話された肉声による英語、メディアによる英語を聞いて内容を理解することができる。</p> <p>話された質問、指示、依頼などに対して、適切に応じることができる。</p>	<p>(言語についての知識) 英語の音の特徴をきちんと理解して聞き取れる。</p> <p>連結、脱落、同化といった音の変化を理解し、聞き取れる。</p> <p>場面や状況におけるストレス、リズムやイントネーションなど英語の音声的な特徴に関する知識を身につけている</p> <p>3000語レベルの語彙を知っている。</p> <p>英検準1級程度の文法事項を知っている。</p> <p>文の構造や段落の展開の方法を知っている。</p> <p>(文化についての理解) 様々な国の文化や、多様な話題に関する人々のものの見方考え方などの違いについて理解している。</p>

4技能別の到達目標(第1学年) その2 (「読むこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 英語を読んで、情報や書き手の意向などを積極的に理解しようとしている。</p> <p>(コミュニケーションへの努力) 単語や意味が分からないときでも、前後関係や背景知識から推測して、内容を理解しようとする。</p> <p>相手が話すことを理解しようと、説明を求めたり、聞き返したりして、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。</p> <p>(外国の事情や異文化) 読む活動を通して、外国の事情や異文化について、関心と理解をしようとしている。</p>	<p>(正確さ) 意図や気持ちを的確に伝えるために、発音、ストレス、イントネーション、リズムなどに注意して、正確に音読できる。 (1分間に120語)</p> <p>(適切さ) 場面や感情を表現するため、適切なイントネーション、リズム、声の大きさ、スピードなどに注意して音読できる。</p>	<p>(正確さ) 身近な話題に関する2000語レベルの語彙を用いて書かれた英語を読んで、情報や書き手の意向などを正確に理解できる。</p> <p>(適切さ) 身近な話題に関する2000語レベルの語彙を用いて書かれた英語を目的や状況に応じて、適切なスピードで読んで、概要や要点をとらえることができる。</p>	<p>(言語についての知識) 正確で適切な音読をするために必要な英語の音の特徴、音の変化、イントネーション、リズムなどに関する知識を身につけている。</p> <p>2000語レベルの語彙を知っている。</p> <p>英検準2級程度の基本的な文法事項や表現を身につけている。</p> <p>(文化についての理解) 様々な国の文化や、身近な話題に関する人々のものの見方や考え方などの違いについて興味関心を持っている。</p>

4技能別の到達目標(第2学年) その2 (「読むこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 英語を読んで、情報や書き手の意向などを積極的に理解し反応しようとする。</p> <p>(コミュニケーションへの努力) 英語を読んで、概要や要点を積極的にとらえようとする。</p> <p>未知の語彙がでてきても、前後関係や背景知識等を用いて、内容を理解しようとする。</p> <p>(外国の事情や異文化) 読む活動を通して、外国の事情や異文化について、関心と理解を深めようとしている。</p>	<p>(正確さ) 発音やイントネーション、リズムなどに注意して音読できる。 (1分間に140語)</p> <p>(適切さ) 書かれている内容の意味に沿って強く読んだり、感情を込めて読むなどの工夫ができる。</p> <p>書き手の意向をどのように解釈したかを聞き手に伝える読み方ができる。</p>	<p>(正確さ) 幅広い話題に関して書かれた2500語レベルの英文の内容を正確に把握することができる。</p> <p>(適切さ) 幅広い話題に関して書かれた2500語レベルの英文を目的に応じた読み方で読むことができる。</p> <p>幅広い話題に関して書かれた2500語レベルの英文を適切なスピードで読み、内容を理解できる。</p>	<p>(言語についての知識) 2500語レベルの語彙を知っている。</p> <p>コミュニケーション活動に必要な基本的な文型や文法事項などを理解し、「読むこと」においても実際に活用できる。</p> <p>英検準2級程度の文法事項や語彙を確実に身につけている。</p> <p>(文化についての理解) 様々な国の文化や、身近な話題に関する人々のものの見方や考え方などの違いについて理解している。</p>

4技能別の到達目標(第3学年) その2 (「読むこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 読んでいる内容に関心・意欲を持ち、書き手の意向などを理解しようとしている。</p> <p>(コミュニケーションへの努力) 読んだことについて、自分の考えをまとめたり、伝えたりして積極的に反応しようとしている。</p> <p>未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら積極的に読み続けようとする。</p> <p>(外国の事情や異文化) 様々な国の文化やその人々のものの考え方には多様性や違いがあることを理解しようとしている。</p>	<p>(正確さ) 文章の中でポイントとなる語句や文、段落の構成や展開などに注意しながら音読できる。 (1分間に160語)</p> <p>(適切さ) 場面や感情を想像しながら音読できる。 文章の内容や自分の解釈が聞き手に伝わるように音読できる。</p>	<p>(正確さ) まとまりのある3000語レベルの文章を、目的や状況に応じて(速読や精読など)適切に読み必要な情報を得たり、概要や要点をまとめたりすることができる。</p> <p>(適切さ) まとまりのある3000語レベルの文章を、適切なスピードで読み、内容を理解することができる。 書かれた質問、指示、依頼などに対して、適切に応じることができる。</p>	<p>(言語についての知識) 3000語レベルの語彙を知っている。 単語の発音の違い、場面や状況における強勢・リズム・イントネーションの違いなど、正しく音読するために必要な知識を身につけている。 英検2級程度の文法事項や表現を身につけている。 (文化についての理解) 様々な国の文化や、身近な話題に関する人々のものの見方や考え方などの違いについて深く理解している。</p>

4技能別の到達目標(第1学年) その3 (「話すこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 『日常生活の身近な話題・場面・状況において』 聞いたり読んだりした内容について、積極的に自分の意見や考えを述べようとする。 相手の話に対して、関心を持って聞き、積極的に応答しようとする。</p> <p>(コミュニケーションの努力) 『日常生活の身近な話題・場面・状況において』 単語や意味が分からない時でも、前後関係や背景知識から推測して内容を理解し、反応しようとする。 間違いを恐れず、話そうとする。</p> <p>(外国事情や異文化) 『日常生活の身近な話題・場面・状況において』 話す活動の背景となる外国の事情や異文化について関心と理解を深めようとする。</p>	<p>(正確さ) 『日常生活の身近な話題・場面・状況において』 自分の考えや気持ちを伝えるのに必要な語句や表現を用いて、正確な英語で伝えることができる。</p> <p>(適切さ) 『日常生活の身近な話題・場面・状況において』 意図や気持ちを的確に伝えるために場面や状況に応じて適切なイントネーション、リズム、声の大きさ、スピードで伝えることができる。 相手の質問、指示、依頼に対して適切に応答することができる。 ジェスチャーなどの非言語的手段の役割を理解し、場面や目的に応じて効果的に用いることができる。</p> <p>(流暢さ) 『日常生活の身近な話題・場面・状況において』 1分間に60語の速さで話すことができる。</p>	<p>(正確さと適切さ) 『日常生活の身近な話題・場面・状況において』 英語を読んだり、聞いたりして、内容を正しく理解した上で、英語を正確に伝えることができる。 英語を読んだり、聞いたりして、場面や目的に適した応答の仕方を理解している。 短い日常会話と英文200語程度(語彙800語レベル)を1分間に120語聞き70%以上理解できる。</p>	<p>(言語についての知識) 『日常生活の身近な話題・場面・状況において』 2000語レベルの語彙を知っている。 実用英語検定準2級程度の基本的な文法事項を知っている。 パブリックスピーキングの活動に必要な構成・文法・語彙・効果的な発表の仕方などについて基礎的知識がある。 レシテーションなどの言語活動に必要な表現・手順を知っている。</p> <p>(文化についての理解) 非言語的なコミュニケーション手段(e.g.アイコンタクト、ジェスチャー)を理解している。</p>

4技能別の到達目標(第2学年) その3 (「話すこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 『幅広い話題・場面・状況において』 聞いたり読んだりした内容について、積極的、主体的に自分の意見や考えを述べようとする。 相手の話に対して、関心を持って聞き、積極的に応答しようとする。</p> <p>(コミュニケーションの努力) 『幅広い話題・場面・状況において』 単語や意味が分からない時でも、前後関係や背景知識から推測して内容を理解し、反応しようとする。 間違いを恐れず、話そうとする。</p> <p>(外国事情や異文化) 『幅広い話題・場面・状況において』 話す活動の背景となる外国の事情や異文化についてより関心と理解を深めようとする。</p>	<p>(正確さ) 『幅広い話題・場面・状況において』 正しい発音、強勢、イントネーション、区切りなどを用いて話すことができる。 場面や目的に応じて、情報や概要を整理して、正確に伝えることができる。 場面や目的に応じて、自分の考えや意見、感情などを正確に伝えることができる。</p> <p>(適切さ) 『幅広い話題・場面・状況において』 意図や気持ちを的確に伝えるために場面や状況に応じて適切なイントネーション、リズム、声の大きさ、スピードで伝えることができる。 相手の質問、指示、依頼に対して適切に回答することができる。 ジェスチャーなどの非言語的手段の役割を理解し、場面や目的に応じて効果的に用いることができる。</p> <p>(流暢さ) 『幅広い話題・場面・状況において』 1分間に70語の速さで話すことができる。</p>	<p>(正確さと適切さ) 『幅広い話題・場面・状況において』 英語を読んだり、聞いたりして、内容を正しく理解した上で、英語を正確に伝えることができる。 英語を読んだり、聞いたりして、場面や目的に適した応答の仕方を理解している。 中ぐらいの長さの日常会話と英文 230語程度(語彙1000語レベル) を1分間に140語聞き、70%以上理解できる。</p>	<p>(言語についての知識) 2500語レベルの語彙を知っている。 実用英語検定2級程度の文法事項を知っている。 パブリックスピーキングの活動に必要な構成・文法・語彙・効果的な発表の仕方などについてさらに知識がある。 スピーチやプレゼンテーションなどの言語活動に必要な表現・手順を知っている。</p> <p>(文化についての知識) 様々な国の文化や、幅広い話題に関する人々のものの見方や考え方の違いについて理解している。</p>



4技能別の到達目標(第3学年) その3 (「話すこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>(言語活動への取り組み) 『多様な話題・場面・状況において』 聞いたり読んだりした内容について、積極的、主体的に自分の意見や考えを述べようとする。 相手の話に対して、関心を持って聞き、積極的に応答しようとする。 聞き手を意識した態度や話し方を身につけようとする努力をする。</p> <p>(コミュニケーションの努力) 単語や意味が分からない時でも、前後関係や背景知識から推測して内容を理解し、反応しようとする。 自分の知っている語句や表現で言い換えるなど工夫をしながら、自分の考えを相手に伝えようとする努力をする。 間違いを恐れず、話そうとする。</p> <p>(外国事情や異文化) 『多様な話題・場面・状況において』 話す活動の背景となる外国の事情や異文化についてさらに関心と理解を深めようとする。</p>	<p>(正確さ) 『多様な話題・場面・状況において』 正しい発音、強勢、イントネーション、区切りなどを用いて話すことができる。 場面や目的に応じて、情報や概要を整理して、正確に伝えることができる。 場面や目的に応じて、自分の考えや意見、感情などを正確に伝えることができる。</p> <p>(適切さ) 『多様な話題・場面・状況において』 意図や気持ちを的確に伝えるために場面や状況に応じて適切なイントネーション、リズム、声の大きさ、スピードで伝えることができる。 場面や状況に応じて適切な語彙や表現を選択することができる。 伝えたい情報や考えなどを論理的かつ説得力のある内容で表現することができる。 相手の質問、指示、依頼に対して適切に応答することができる。</p> <p>(流暢さ) 『多様な話題・場面・状況において』 1分間に75語の速さで話すことができる。</p>	<p>(正確さと適切さ) 『多様な話題・場面・状況において』 英語を読んだり、聞いたりして、内容を正しく理解した上で、英語で正確に伝えることができる。 英語を読んだり、聞いたりして、場面や目的に適した応答の仕方を理解している。 長い日常会話と英文250語程度(語彙1300語レベル)を1分間に150語聞き、70%以上理解できる。</p>	<p>(言語についての知識) 3000語レベルの語彙を知っている。 実用英語検定準1級程度の文法事項を知っている。 パブリックスピーキングの活動に必要な構成・文法・語彙・効果的な発表の仕方などについてくわしい知識がある。 ディベートやディスカッションなどの言語活動に必要な表現・手順を知っている。</p> <p>(文化についての理解) 多様なものの見方や考え方を理解し尊重しようとする態度を持ち、より公正な判断力を身につけている。</p>

4技能別の到達目標(第1学年) その4 (「書くこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>身近な話題について、聞いたり、読んだりして得た情報やその話題についての自分の考えや感じたことなどを、読み手に理解されるように英語で表現しようとしている。</p> <p>表現が困難な場合に、知っている語句や表現を用いる、あるいは辞書を調べるなど工夫して、伝えたい内容を正確に表現しようとしている。</p> <p>書く活動の背景となる文化、社会などについて関心と理解を深めようとしている。</p>	<p>(正確さ) 学習して身につけた単語・連語・構文・文法知識などを活用して、正確かつ洗練された英文を書くことができる。</p> <p>(適切さ) 自分が伝えようとする内容を整理して場面や目的に応じて、一定の時間内に、まとまりのある文章を読み手に理解されるように書くことができる。</p> <p>(流暢さ) 自分の考えなどを整理して、300語程度のエッセイを書くことができる。 1分間に20語のスピードで英文を書くことができる。</p>	<p>(正確さ) 話されたり。読まれたりする文を、その内容を理解した上で、正確に書き取ることができる。</p> <p>多様な話題についての文章を読み、また、会話やディベートを聞き、その内容につき的確にメモをとり、的確に要約することができる。</p> <p>(適切さ) 質問の内容、指示、相手の依頼などを正しく理解し、適切な文章で応答することができる。</p>	<p>正しい英文を書くのに必要な語彙・文法・構文・文章の構成に関する知識を身につけている。 語彙数は2000語で実用英語検定試験準2級程度の文法知識を有している。</p> <p>文章の構成や段落の展開に留意した英文を書くことができる。</p> <p>外国の事情や異文化について理解するための背景知識を持っており、自国の事情や文化について知識がある。そして、それらの背景知識を自らの文章をより高度なものにするために生かすことができる。</p> <p>(文化についての理解) 様々な国の文化や身近な話題に関する人々のものの見方や、考え方などの違いについて理解している。</p>

4技能別の到達目標(第2学年) その4 (「書くこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>身近な話題について、聞いたり、読んだりして得た情報やその話題についての自分の考えや感じたことなどを、読み手に理解されるように英語で表現しようとしている。</p> <p>表現が困難な場合に、知っている語句や表現を用いる、あるいは辞書を調べるなど工夫して、伝えたい内容を正確に表現しようとしている。</p> <p>書く活動の背景となる文化、社会などについて関心と理解を深めようとしている。</p>	<p>(正確さ) 学習して身につけた単語・連語・構文・文法知識などを活用して、正確かつ洗練された英文を書くことができる。</p> <p>(適切さ) 身近な話題についての自分の考え・意見を一定の時間内に、段落構成や文章の展開に留意しながら、論理的な英文を書くことができる。</p> <p>(流暢さ) 自分の考えなどを整理して、500語程度のエッセイを書くことができる。 1分間に25語のスピードで英文を書くことができる。</p>	<p>(正確さ) 話されたり。読まれたりする文を、その内容を理解した上で、正確に書き取ることができる。</p> <p>多様な話題についての文章を読み、また、会話やディベートを聞き、その内容につき的確にメモをとり、的確に要約することができる。</p> <p>(適切さ) 質問の内容、指示、相手の依頼などを正しく理解し、適切な文章で応答することができる。</p>	<p>正しい英文を書くのに必要な語彙・文法・構文・文章の構成に関する知識を身につけている。</p> <p>語彙数は2500語で実用英語検定試験2級程度の文法知識を有している。</p> <p>文章の構成や段落の展開、あるいは段落ごとのつながりに留意した英文エッセイを書くことができる。</p> <p>外国の事情や異文化について理解するための背景知識を持っており、自国の事情や文化について知識がある。そして、それらの背景知識を自らの文章をより高度なものにするために生かすことができる。</p>

4技能別の到達目標(第3学年) その4 (「書くこと」)

関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
<p>身近な話題について、聞いたり、読んだりして得た情報やその話題についての自分の考えや感じたことなどを、読み手に理解されるように英語で表現しようとしている。</p> <p>表現が困難な場合に、知っている語句や表現を用いる、あるいは辞書を調べるなど工夫して、伝えたい内容を正確に表現しようとしている。</p> <p>書く活動の背景となる文化、社会などについて関心と理解を深めようとしている。</p>	<p>(正確さ) 学習して身につけた単語・連語・構文・文法知識などを活用して、正確かつ洗練された英文を書くことができる。</p> <p>(適切さ) 身近な話題についての自分の考え・意見を一定の時間内に、段落構成や文章の展開に留意しながら、論理的な英文を書くことができる。</p> <p>(流暢さ) 自分の考えなどを整理して、1000語程度のエッセイを書くことができる。 1分間に30語のスピードで英文を書くことができる。</p>	<p>(正確さ) 話されたり。読まれたりする文を、その内容を理解した上で、正確に書き取ることができる。</p> <p>多様な話題についての文章を読み、また、会話やディベートを聞き、その内容につき的確にメモを取り、的確に要約することができる。</p> <p>(適切さ) 質問の内容、指示、相手の依頼などを正しく理解し、適切な文章で応答することができる。</p>	<p>正しい英文を書くのに必要な語彙・文法・構文・文章の構成に関する知識を身につけている。語彙数は3000語で実用英語検定試験2級程度の文法知識を有している。</p> <p>文章の構成や段落の展開、あるいは段落ごとのつながりに留意した英文エッセイを書くことができる。</p> <p>外国の事情や異文化について理解するための背景知識を持っており、自国の事情や文化について知識がある。そして、それらの背景知識を自らの文章をより高度なものにするために生かすことができる。</p>